

国際交流基金助成事業報告書

薬学部 4 年次生 遠山優太

1. はじめに

この度、本学の国際交流基金の助成を受けて、2019 年 3 月 4 日～3 月 18 日までの期間、オーストラリア NEW SOUTH WALES 州のキングスクリフにある TAFE にて薬学語学研修に参加しましたので報告いたします。

2. TAFE について

TAFE は日本でいう専門学校と大学とが一緒になった教育機関のようなイメージで、大学よりも専門的な授業を少人数で受講することができ、より実践的な力を身につけることができる教育機関です。僕たちはそこで 2 クラスに分かれて朝は English class で基礎の英会話の授業をして午後からは pharmacy class で薬学の勉強を英語でしました。また実際にオーストラリアの大学の薬学部を見学したり、薬局見学をしたりしました。オーストラリアには日本とは違う薬の決まりがあったり、日本の薬剤師とは違い注射を打ったりすることを学びました。

また TAFE には、マッサージ学科や美容学科もありマッサージを学んでいる学生に実際にマッサージをしてもらいました。



3. ホームステイ先での生活

ホームステイ先は TAFE から少し遠い pottsville というところにありました。父母と子供 3 人の 5 人家族で家族はとても暖かく迎えてくれました。平日は学校終わりに子供と遊んで、休みの日は海や湖に連れて行ってもらいました。初めてサーフィンもしてとても楽しかったです。家族での会話では聞き取れないことが多かったのですが、嫌な顔せず何回も伝えようとしてくれて、日に日に会話も続くようになって距離が縮まって良かったです。

4. 終わりに

今回の薬学語学研修を通して、オーストラリアの文化や歴史について深く学ぶことができました。はじめての体験や経験をすることができとても充実した 2 週間になりました。また色々な人と会話することで、英語力を伸ばすいい機会にもなりこれからの意欲向上につながりました。この研修を少しでも何かに活かせるようにしたいです。

